

(添付資料)

連結財務諸表に関する注記事項1. 1株当たり情報

当社は1株当たり利益の算出にあたり、FASB基準書第128号「1株当たり利益」を適用しています。基本的1株当たり当期純利益および希薄化後1株当たり当期純利益の算出に用いた株式数は次のとおりです。

株式数（単位：1株）	19年3月期	20年3月期
基本的	232,059,070	228,005,106
希薄化後	232,212,988	228,066,730

希薄化の影響は、ストックオプションによるものです。

2. 包括利益

当期純利益にその他の包括利益を加えた包括利益は次のとおりです。

19年3月期 40,882百万円      20年3月期 17,179百万円

なお、その他の包括利益には、為替換算調整額、最小退職年金債務調整額、退職年金債務調整額、売却可能  
有価証券未実現損益、デリバティブ純損益の増減額が含まれます。（ただし、19年3月期はFASB基準書第  
158号「確定給付型年金およびその他の退職後給付制度に関する事業主の会計」の適用による調整額を除きま  
す。）

3. その他費用（△収益）－純額－の主な内訳

その他費用（△収益）－純額－の主な内訳は次のとおりです。

19年3月期

退職給付信託設定益	△10,141 百万円
固定資産除売却損（純額）	6,429
固定資産の減損	1,441

20年3月期

投資有価証券の減損	2,297 百万円
投資有価証券売却益（純額）	△ 1,571

（注）FASB基準書第144号「長期性資産の減損又は処分の会計処理」の規定に基づき、当第1四半期に非継  
続となった事業に関して、平成19年3月期の数値を組替えて表示しています。

4. 重要な後発事象

該当事項はありません。

なお、リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック  
オプション等、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きくないと考  
えられるため開示を省略します。